

安全データシート (SDS)

製品名：グリース - AR555 PFPE

1. 物質 / 混合物および会社 / 企業の識別

1.1 製品識別子

製品名： AR555 PFPE グリース
他の識別方法： なし
品番： H113-50-013, 000-007-696

1.2 関連する特定の物質または混合物の使用法および忌避すべき使用方法

特定の用途： 潤滑剤
推奨しない取り扱い： 報告されていません。

1.3 安全データシート発行者の詳細

英国地域のお問い合わせ詳細情報

Edwards, Innovation Drive, Burgess Hill, West Sussex,
RH15 9TW, United Kingdom

一般のお問い合わせ先
Tel: +44 (0)8459 212223
電子メール: info@edwardsvacuum.com

日本地域のお問い合わせ詳細情報

Edwards 日本
EDWARDS JAPAN LTD.
(販売およびサービス)
千葉県八千代市
吉橋 1078-1
〒276-8523

一般のお問い合わせ先
Tel: +81 47 458 8831

1.4 24 時間緊急用電話番号

Chemtrec: 1-800-424-9300

2. 危険の確認

2.1 物質または混合物の分類

GHS 分類： 混合物
規則 (EC) No. 1272/2008
に基づく分類： 危険性はありません。
指令 1999/45/EC
に基づく分類： 危険性はありません。

安全データシート (SDS)

製品名 : グリース - AR555 PFPE

2.2 ラベルの要素

危険を示す絵文字 : 該当せず
注意喚起のための文言 : 該当せず
危険説明 : 該当せず
予防措置の説明 : 該当せず

2.3 その他の危険

PBT 基準 : 本製品は PBT とみなされません。
vPvB 基準 : 本製品は vPvB とみなされません。
その他の未分類の危険 : データがありません

3. 原材料の構成および原材料情報

3.1 物質

該当せず

3.2 混合物

原材料	% 重量	CAS 番号	危険性の等級 *	リスクフレーズ / 危険説明 *
ヘキサフルオロプロペン、酸化、オリゴマー、還元、加水分解	≥3 - < 10	161075-14-5	目に刺激あり 2 H319	Xi; Xi; R36/38

* 危険性の等級、危険表示および危険説明。これらの欄には、EU 指令 No 1272/2008(およびその改正を含む) に基づき、原材料が危険物質として分類されている場合にのみ記載を行い、十分的確かつ簡潔な表現方法ですべての原材料に関する危険を表示します。上記以外の合、この欄には「該当せず」と記載されます。

公示された危険表示および危険説明の全文は、節 16 に記載されています。

4. 応急処置の方法

4.1 応急処置法の説明

眼 : 多量の水で最低 10 分間洗浄してください。その際には、時々上下瞼を持ち上げながら洗ってください。炎症が続く場合は、医師の手当てを受けてください。

皮膚 : 汚染された衣服を脱いでください。石鹼をつけて大量の水で洗ってください。炎症が続く場合は、医師の手当てを受けてください。

飲み込み / 口腔 : 万が一飲み込んだ場合は、新鮮な空気にあたり十分な水を飲ませて医師の手当てを受けてください。意識のない者に対しては絶対に飲み物を与えないでください。飲み込んだ液を吐かせようとしないでください。

安全データシート (SDS)

製品名：グリース - AR555 PFPE

吸入： 高濃度のミストまたはガスを吸入した場合は、空気のきれいな場所に移動してください。呼吸困難、呼吸停止等の症状が出た場合は、応急手当に関する技能を有する者が酸素吸入を行うか、または必要に応じて人工呼吸を行い、ただちに医師の手当てを受けるようにしてください。

一般的アドバイス： なし

4.2 最も重要な急性および遅発性の症状、効果

潜在的な急性健康影響：

目：	重傷な炎症が発生する場合があります。
皮膚：	炎症が発生する場合があります。
飲み込み / 口腔：	データがありません
吸入：	データがありません
過度の曝露による症状：	
目：	データがありません
皮膚：	データがありません
飲み込み / 口腔：	データがありません
吸入：	データがありません

4.3 応急措置の指示および要求される特別な治療

データがありません

5. 消火の方法

5.1 消火剤

適合消火剤： 周辺環境および周囲の状況に合った適切な消火剤を使用してください。

不適合消火剤： 報告されていません。

5.2 物質または混合物から発生する特別な危険

火災および爆発の危険： データがありません

危険な燃焼生成物： データがありません

5.3 消火要員向け情報

消火を行う者が実行する特別な予防措置： データがありません

消火を行う者が着用すべき特別な保護具： 消火を行う者は、適合保護具および陽圧で動作する全面型面体の自給式呼吸装置 (SCBA) を着用する必要があります。

可燃特性について - 節 9 を参照してください。

安全データシート (SDS)

製品名：グリース - AR555 PFPE

6. 事故による流出に対する措置

6.1 身体予防措置、身体保護具および緊急手順

緊急事態に対処する担当者以外の者 適切な身体保護具を着用し、安全な場所に人員を避難させます。蒸気や霧を
向け： 吸い込んだり、皮膚や目に接触しないようにしてください。適切に換気を行ってください。

緊急時対応要員向け： データがありません

6.2 環境に対する予防措置

漏れを止めるのに危険が伴わない場合や漏れを止める措置がとれる場合は、これを行います。漏れた液体が広がるのを防ぐため、柵または堤防で囲います。下水、川およびその他の水路を流出した液体で汚染しないようにしてください。深刻な汚染が発生した場合は、所轄の公的機関に通知してください。

6.3 閉じ込めおよび拭き取り用物質および方法

必要に応じた身体防護服を着用してください：節 8 を参照してください。注意：製品がこぼれた場所は滑りやすくなっています。あらゆる発火源を取り除き、その場所の排気を行います。バーミキュライト、乾燥砂、土または類似の不活性吸収剤に物質を吸収させます。こぼれた物質を蓋付きの容器に入れ、廃棄します。適切な洗浄剤で残った製品を拭き取ります。地方自治体の条例および国の法律に従って廃棄してください。上下水道装置を洗浄しないでください。

6.4 参照する他の章

身体保護具については節 8 を着用してください。

廃棄時の注意に関する情報については節 13 を参照してください。

7. 取り扱いおよび保管

7.1 安全に取り扱うための予防措置

製品を取り扱う時には常に身体保護具を着用していることを確認してください。節 8 を参照してください。製品を使用している場所での飲食および喫煙は避けてください。良好な職場衛生を確保してください。使用后および飲食前には手を洗ってください。

内容物が露出している場合は、蒸気や霧を吸い込んだり、皮膚や目に接触しないようにしてください。取り扱う際には、全体換気を行ってください。必要に応じて機械排気を実施します。

7.2 不適合物質情報を含む、安全な保管条件

食品と一緒に保管しないでください。元の密閉容器に入れ、直射日光の当たらない換気の良い涼しい場所に保管します。酸化剤および発火源からは離してください。空の容器を再利用しないでください。

7.3 特定の最終用途

データがありません

安全データシート (SDS)

製品名 : グリース - AR555 PFPE

8. 曝露コントロール / 身体保護

8.1 コントロールパラメータ

原材料	ACGIH - TLV	OSHA - PEL	職業曝露限度 EH40 (英国)
同定されていません	該当せず	該当せず	該当せず

8.2 曝露コントロール

適切な工学的制御 : 風圧逃し板や爆発抑制装置を付けるか、あるいは酸素が不足している環境では適切な換気を行ってください。作業区域には、粉じんの流入を避けてください。

身体保護の方法 :

眼 / 顔の保護 : EN166 に準拠したサイドシールド付き安全眼鏡

手 / 皮膚の保護 : 長時間または頻繁に製品に接触する場合は、EU 指令 89/686/EEC および EN 374 に準拠した保護手袋を着用してください。特定の作業場では危険に対応したオーバーオール / つなぎ作業服等の適切な防護服を着用してください。

呼吸器保護 : 蒸気が形成される場合は、個人用呼吸装置および認定フィルタを使用してください。

衛生基準 : 良好な職場衛生を確保してください。取り扱い後は、手、顔および皮膚の接触部位を完全に洗ってください。汚染された衣服は直ちに脱いでください。製品の取り扱い中は、飲食または喫煙をしないでください。

その他の一般的保護 : なし

9. 物理および化学特性

9.1 基礎的な物理および化学特性に関する情報

外観	白色ペースト状	融点 / 凝固点	データがありません	°C / °F
臭気	データがありません	初留点および沸点範囲	該当せず	°C / °F
臭気閾値	データがありません	引火点	引火しません	°C / °F
pH	データがありません	可燃性または爆発上限 / 下限	データがありません	°C / °F
蒸発率	データがありません	蒸気圧	20 °C @ <0.001	hPa
可燃性 (固形物、ガス)	本製品は引火性ではありません。	蒸気密度	データがありません	g/cm ³
溶解度	不溶性	相対密度	20 °C @ 1.9	g/cm ³
分配係数 : n- オクタノール / 水	データがありません	自然発火温度	データがありません	°C / °F
爆発特性	データがありません	分解温度	> 290 / 554	°C / °F
酸化特性	該当せず	粘度	データがありません	cSt

安全データシート (SDS)

製品名：グリース - AR555 PFPE

9.2 その他の情報

該当せず

10. 安定度および反応度

10.1 反応度

データがありません

10.2 化学安定性

通常の使用状態では安定。

10.3 危険反応の可能性

データがありません

10.4 避けるべき条件

報告されていません。

10.5 不適合物質

酸化剤

10.6 危険な分解生成物

データがありません

11. 毒性情報

11.1 毒性効果情報

以下の情報は、ヘキサフルオロプロペン、酸化、オリゴマー、還元、加水分解に関するものです。

急性毒性：	LD50 値経口 :> 2,000 mg/kg (ラット)。 LD50 値経皮 :> 2,000 mg/kg (ラット)。
炎症：	眼および皮膚に対する炎症が発生します。(ウサギ)
腐食性：	データがありません
感作：	データがありません
反復投与毒性：	データがありません
発癌性：	データがありません
突然変異性	データがありません
特定標的器官毒性 (STOT) - 単一曝露	データがありません

安全データシート (SDS)

製品名：グリース - AR555 PFPE

STOT - 重複曝露： データがありません

吸引の危険： データがありません

生殖毒性： データがありません

曝露可能経路に関する情報

データがありません

物理的、化学的特性および毒性特性に関連する症状

眼への影響： 重傷な炎症が発生する場合があります。

皮膚への影響： 炎症が発生する場合があります。

飲み込みによる影響/口腔への影響： データがありません

吸入による影響： データがありません

遅発性、急性効果ならびに短期および長曝露後における慢性効果

データがありません

その他の情報

この情報は、同様の製品のコンポーネントおよび毒物学に基づいたものです。

12. 環境情報

以下の情報は、ヘキサフルオロプロペン、酸化、オリゴマー、還元、加水分解に関するものです。

12.1 毒性

EC50:> 100 mg/l, 48 時, *Daphnia magna* (オオミジンコ)

12.2 残存性および分解性

本製品は、難分解性とはみなされません。

12.3 生体内蓄積能

本製品は、生物濃縮性とはみなされません。

12.4 土壌中における流動性

データがありません

12.5 PBT および vPvB 評価結果

PBT: 本製品は PBT とみなされません。

vPvB: 本製品は vPvB とみなされません。

12.6 その他の悪影響

データがありません

安全データシート (SDS)

製品名：グリース - AR555 PFPE

13. 廃棄時の注意

13.1 廃棄物の取り扱い方法

製品： 自治体および国の適用法令に従って使用済み / 未使用製品を廃棄するようにしてください。

容器： 梱包材は、自治体および国の適用法令に従って廃棄するようにしてください。

14. 輸送情報

14.1 U.N. 番号

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.2 UN 正式船舶名

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.3 輸送における危険物クラス

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.4 包装等級

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.5 環境に対する危険

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

安全データシート (SDS)

製品名：グリース - AR555 PFPE

14.6 使用者向け特別予防措置

ADR/RID	IMDG	IATA	カナダ TDG	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.7 MARPOL 73/78 の Annex II および IBC コードに準拠するバルク輸送

該当せず

15. 規制法令情報

15.1 物質または混合物に対する安全、健康および環境に関する規制 / 法令

欧州

この製品は、原材料および混合物の分類、表示および包装に関する EU 規則 No 1907/2006 (REACH) に従って分類されています。

供給用として危険物質に区分：なし。

ドイツ連邦水質管理法水質汚染クラス - 情報なし

米国

この製品に含まれるすべての物質は、米国有害物質規制法 (TSCA) によって規制されています。

SARA TITLE III - 313 章 サプライヤー情報：

この製品は、1986 年緊急対処計画および地域住民の知る権利法 (EPCRA) 第 313 条および 40 CFR パート 372 の報告義務における有害化学物質を含んでいません。

カリフォルニア Proposition 65: この製品は、カリフォルニア州において確認されている癌または生殖毒性を引き起こす化学物質を含んでいません。

カナダ

WHMIS 分類：データがありません

この製品の原材料はカナダ DSL に含まれていません。

15.2 化学品安全評価

データがありません

16. その他の情報

この SDS は、ANSI Z400.1、化学物質の登録、評価、認可 (REACH) と制限に関する規則 (EC) No 1907/2006 (規則 No 453/2010 において改正)、ならびに化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) に基づいています。

16.1 省略した説明および表現に関する全文

R36/38 眼および皮膚に対する炎症が発生します

H319 重篤な眼の炎症が発生する場合があります。

安全データシート (SDS)

製品名 : グリース - AR555 PFPE

16.2 NFPA / HMIS 危険コード

NFPA 危険コード		HMIS 危険コード		評価システム
健康	データがありません	健康	データがありません	
燃えやすさ	データがありません	燃えやすさ	データがありません	1 = やや危険
不安程度	データがありません	反応度	データがありません	2 = 中程度の危険
				3 = かなり危険
				4 = 極めて危険

16.3 このデータシートの準拠情報

- Klübertemp GR AR555 北米安全データシート、発行日 : 2015 年 4 月 15 日、改定日 : 2015 年 4 月 15 日。
- Klübertemp GR AR555 英国安全データシート、発行日 : 2015 年 4 月 15 日、改定日 : 2015 年 4 月 15 日。

16.4 用語集

ACGIH - 米国産業衛生専門家会議 ; ADN - 危険物の内陸水路による国際輸送に関する欧州協定 ADR - 陸路による危険物品の国際輸送に関する欧州協定 ; ATE - 急性毒性推定値 ; CAS No. - CAS 番号 ; CEN - 欧州標準化委員会 ; CVD - 化学蒸着 ; EC No. - 欧州 既存商業化学物質リストおよび欧州届出化学物質リスト 番号 (EINECS および ELINCS も参照) ; EC₅₀ - 半有効濃度 ; ECHA - 欧州化学物質庁 ; EINECS - 欧州既存化学物質データベース ; ELINCS - 欧州届出化学物質リスト ; IATA - 国際航空運送協会 ; IMDG - 欧州危険物国際海路輸送 ; LC₅₀ - 半数致死濃度 ; LD₅₀ - 半数致死量 ; NIOSH - 国立労働安全衛生研究所 (米国) ; OECD - 経済協力開発機構 ; OEL - 職業曝露限度 ; PBT - 難分解性、生体蓄積性、毒性を有する物質 ; PEL - 許容曝露限界値 ; RID - 道路での危険物の国際輸送 ; STEL - 短期曝露 限界 15 分間基準測定間隔 ; STOT - 特定標的 臓器毒性 ; TLV - 許容濃度 ; TWA - 時間加重平均 8 時間基準測定間隔 ; vPvB - 高難分解性高生物蓄積性物質

16.5 改訂 :

- 2010 年 4 月 - データシートは、最新のサプライヤー安全情報の反映のため改訂されました。
- 2012 年 6 月 - データシートは、最新のサプライヤー安全情報および現行の規制情報の反映のため改訂されました。
- 2012 年 11 月 - 欧州および米国地域のお問い合わせ詳細情報は更新されました。
- 2014 年 2 月 - 規則 (EC) No 1907/2006 (No 453/2010 において改正) および GHS に準拠する目的で更新されました。
- 2015 年 7 月 - 製品型名更新。
- 2016 年 1 月 - お問い合わせ詳細情報は更新されました。レビュージョン日を修正しないで二年一回の SDS レビュー日を保留します。

このデータシート中の情報および推奨情報の正確性には万全を期していますが、ご使用前には物質がお客様のご使用目的に合っているか確認することを推奨します。このデータシート中の情報はメーカーのデータにより修正されます。この情報の正確性はメーカーの責任事項となります。エドワーズでは、このデータシートの使用から生じた結果に基づく損害、またはこのデータシートの信頼性について一切の責任を負いません。